

緑のセンターだより

No.307 令和6年10月1日発行

発行元：(公財)札幌市公園緑化協会 豊平公園緑のセンター

キンモクセイ

モクセイ科 モクセイ属

Osmanthus fragrans var. *aurantiaku*s

キンモクセイは中国原産の常緑小高木で、ギンモクセイ (*Osmanthus fragrans*) の変種です。ギンモクセイ、ウスギモクセイ (*O. f. var. thunbergii*) も中国原産で、日本には数種のモクセイ属が九州南部、沖縄、小笠原などに分布しています。単にモクセイと言うとギンモクセイを指します。



キンモクセイの樹皮は老木になると縦に裂け、その紋様が動物の犀(さい)の皮膚に似ていることと橙色の花を咲かせることから金木犀(キンモクセイ)と名付けられたと言われています。枝はよく分枝し、葉を密につけます。葉は対生し、硬く、光沢があります。葉縁は軽く波打ち、鋸歯がありますが、全縁のものもあります。葉柄の根元には複数の脇芽が縦に重なるように出ています(縦生複芽)。最初にできた大きな芽を主芽、それ以外の芽を副芽といいます。キンモクセイは通常3個



縦生複芽

内外の縦生複芽をつけます。この芽の一部、あるいは全部が花芽分化を起こさなかった場合には、そのまま休眠し2年目の枝の途中に開花します。花は直径1 cm弱、深く4裂した合弁花で、開花期は9月下旬から10月上旬、芳香が遠くまで匂うことから中国では千里香の別名があります。属名の *Osmanthus* もまたギリシャ語の *Osme*(香り)と *Anthos*(花)で花の香りを表しています。日本では春のジンチョウゲ、夏のクチナシとともに日本三大香木の一つで、東北南部から九州まで庭木として植えられています。

キンモクセイは雌雄異株ですが日本には花付きのよい雄株だけが輸入されたため種子ができません。繁殖は接ぎ木(台木はヒイラギ)や挿し木で行われています。

ギンモクセイ、ウスギモクセイとも花はキンモクセイに似ていますが、キンモクセイは橙色、ギンモクセイは白色、ウスギモクセイは淡黄色で、花数も芳香もキンモクセイに劣ります。

残念ながら北海道では露地で越冬しませんが、冬は無加温の室内で育てることができます。花芽は当年伸びた枝に付きますから花後から新芽が出るころまでに、どこで切っても新梢が出て秋に開花します。例年、秋になると札幌の鉢花取扱店で入手可能です。

また、百合が原公園内の温室に1.5m前後のキンモクセイが数本植えられており、魅力的な香りをお楽しみいただけることでしょう。例年10月はじめの一週間ほどが見頃です。

10月の園芸作業

ここに記載した以外の作業も沢山ありますので
ご不明な点は緑の相談までお気軽にお問合せください。

緑の相談受付 10:00～12:00 13:00～16:00

★豊平公園 811-9370 月曜以外毎日（月祝日の場合は、翌平日が休み）
★百合が原公園 772-3511 毎週 木、日（10月31日まで、冬期間なし）
★平岡樹芸センター 883-2891 毎週 水、土（11月2日まで、冬期間なし）

		作 業 時 期			作業内容
		上旬	中旬	下旬	
屋 外 園 芸	庭木	剪 定			カエデ類、カンバ類などの落葉樹全般。ボタンは中旬以降葉が落ちてから。
	花木	移植			ボタン、フジなど。
	果樹	収 穫			リンゴ、ブドウ、ナシなど。キウイフルーツは下旬以降。
	野 菜	収 穫			越冬野菜を残し、ほとんど終わり。清掃後、翌年のために堆肥を入れ深耕しておく。
		鉢上げ			パセリ、ミツバ等は鉢やプランターに植替え、室内に入れて利用する。
	花 壇	球根植え			スイセン、クロッカス、ヒヤシンス、チューリップなどの秋植え球根の植付け。
		球根掘上			ダリア、カンナ、グラジオラス等。地上部が枯れてきたら掘り上げる。
		株分け			宿根カスミソウ、宿根フロックス、ギボウシ、アスチルベ、キキョウ、シャクヤク等。
	芝 生	鉢上げ			越冬しないインパチェンス、ペチュニア、ベゴニア類等を鉢上げし、入室する。
		刈込み			伸びていたら4～5cm位に高刈りする（最終の刈込み）。
室 内 園 芸	鉢 花	清 掃			雑草や落ち葉を清掃し、積雪に備える。
		入 室			植物の耐寒温度に合わせて順次入室。クンシラン、アザレア、ツバキ、サザンカ等は入室後低温（5℃程度）のところに置く。
		施 肥			これから咲く鉢、生育する鉢に置き肥か液肥を与える。
	洋 ラン	短日処理			基本は17時～朝8時まで暗くする。ポインセチアは夜間の人工光線も避け、隙間のない箱をかぶせる等工夫し、45日以上苞葉が色づき始めるまで続ける。
		置き場所			デンドロビウム・ノビル系は霜が降る前に室内に入れ、明るい窓辺に置く。花芽形成促進の為、朝方13℃以下、5℃以上の温度に20日程度あわせる。
	多 肉 植 物	植替え			冬型種（アエオニウム、メセン類）の植替え。
		短日処理			シャコバサボテン、カランコエ等、17時～朝8時まで暗くする（約25～30日）。
		休眠処理			クジャクサボテンは下旬から灌水を控えて5～8℃で休眠させる。
	観 葉 植 物	灌 水			鉢土が乾いたら2～3回に分けて底から出るまでたっぷり与え、受皿にたまる水は捨てる。
		病害虫防除			屋外の鉢を入室する前に病害虫防除を行う。
		置き場所			外からの入室時は温度順化をさせる。一部の種類を除き、春まで暖かい室内のできるだけ明るいところに置く。アジアンタムやポトス等陰性の種類は直射日光を避ける。オモトは春まで5℃前後の低温に置く。



Q 夏に買った鉢植えのカラーを育てています。今は葉だけになり、黄色く枯れる葉も出てきました。これからどのように管理したら良いのでしょうか？

A カラーは湿地性と畑地性の2タイプがあり、花色が豊富で鉢で出回るものの多くは畑地性になります。球根を作らない湿地性とは異なり、畑地性は冬に球根で休眠する性質をもちます。

10月中旬以降、寒さに当たり葉が黄色く枯れ始めたら、水やりを中止して鉢の土を乾燥させます。完全に地上部が枯れたら、鉢のまま10℃前後の冷暗所で春まで管理します。球根を凍らせないよう5℃以上は確保しましょう。冷暗所がない場合は、球根の土を落とし陰干しでしっかり乾燥させてから、軽く湿らせたピートモスと共に袋に入れ、冷蔵庫の野菜室で保管することも可能です。4月には新芽が動き出すので、新しい培養土で植え直します。

カラーが花芽分化するには球根状態で10℃の低温に12週間ほど当たる必要があります。冬に15℃以上ある暖かい部屋に置いておくと、休眠せず葉が育ち続けるため一向に花が咲かなくなります。しっかり休眠させ、メリハリのある管理で来年も花を楽しみましょう。

展示会 情報

豊平公園

現代押し花アート展

10/8（火）～10/14（月祝）

盆栽展

10/12（土）～10/14（月祝）

最終日15:00まで

秋のミニ盆栽と山野草展

10/18（金）～10/20（日）

最終日15:00まで

菊花展

10/22（火）～10/27（日）

秋の風流盆栽展

10/25（金）～10/27（日）

最終日15:00まで



百合が原公園

秋の洋ラン展～豪華絢爛！愛好家によるラン展示～

10/1（火）～10/6（日）※最終日15:00まで

秋のサルビア展～鮮やかな秋の装い～

10/8（火）～11/4（月祝）

植物シモバシラ写真展～シモバシラが魅せる氷の世界～

10/16（水）～10/27（日）

色づく秋

10月に入ると豊平公園は色づく秋を迎えます。園内ではさまざまな樹木の紅葉がはじまり、緑のセンター横のヒッコリーは黄色く、池横のノムラモミジは朝晩の寒暖差によりいっそう鮮やかさを増し、樹木園では秋咲きクロッカスの青紫の花が咲きそろいます。



〒062-0905

豊平区豊平5条13丁目

TEL 011-811-6568

地下鉄東豊線
「豊平公園」駅下車
1番出口徒歩1分

秋の景色



高く澄み渡る秋空の

下には豪華でダイナミックに咲き誇る色とりどりのダリアが一面に広がります。

10月後半からは木々の葉も赤や黄、オレンジ色に紅葉し、11月4日（月祝）まで無料開放中の「世界の庭園」では、各国の秋の景色をお楽しみいただけます。



〒002-8082

北区百合が原公園210

TEL 011-772-3511

JR学園都市線

「百合が原」駅下車

徒歩7～10分

百合が原公園

ノムラモミジのトンネル



10月下旬頃から赤一色に染まる紅葉のトンネルが見事になります。日本庭園では、赤く色づくノムラモミジ並木と水面に紅葉が映り見応えがあります。

今年は11月4日（月祝）まで開園します。



〒004-0874

清田区平岡4条3丁目

TEL 011-883-2891

地下鉄東西線
「大谷地駅」から
中央バス（大69）
「平岡4条2丁目」下車
徒歩1分

イベント情報（10・11月）



豊平公園緑のセンター

☎ (011) 811-6568
<https://www.sapporo-park.or.jp/toyohira/>

【園芸教室】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
果樹の整枝・剪定	10月6日(日)	10:00～	300円	40名	受付中
フジ・ブドウの整枝・剪定	10月6日(日)	13:30～	300円	40名	受付中
縄結びから始める冬囲い	10月12日(土)	13:30～	300円	20名	受付中
冬囲いの仕方（中級編）	10月23日(水)	13:30～	300円	20名	10/11(金)～
コチョウラン植え替え講習会	11月2日(土)	9:00～16:00 完全時間予約制	材料費実費	24名	10/11(金)～
冬の鉢花の病虫害防除	11月3日(日)	13:30～	300円	40名	10/11(金)～
【やさしい宿根草講座】 デザインに基づく秋植え球根の選び方	10月5日(土)	10:00～	800円	30名	受付中
【あけび工房講習会】 札幌産あけびで作るツリー～松ぼっくり付～	10月30日(水)	10:00～	3,800円	15名	10/11(金)～
【クリスマスリース講習会】 ナチュラルリースを作ろう	11月8日(金)	13:30～	2,000円	12名	10/11(金)～
	11月9日(土)	13:30～	2,000円	12名	10/11(金)～



百合が原公園

☎ (011) 772-3511
<https://yuri-park.jp/>

【講習会】	開催日	時間	教材費	定員	申込
洋ランの育て方	10月5日(土)	13:00～14:30	300円	20名	受付中
ダリアの堀上と貯蔵	10月6日(日)	10:30～12:00	500円	20名	受付中
無農薬で楽しむバラ④ 『冬を越すための準備』	10月6日(日)	13:30～15:30	800円	25名	受付中
初めての冬囲い	10月12日(土)	10:30～12:00	500円	20名	受付中
ハロウィンを楽しむオーナメントづくり	10月20日(日)	10:00～12:00	3,500円	15組	受付中
【イベント】	開催日	時間	参加費	定員	申込
オリエンテーリング④「百合が原公園の秋」 ※参加者全員に記念シールプレゼント	10/1(火)～10/14(月祝)	9:00～16:30	無料	なし	不要
スタンプラリー④「秋の花/世界の庭園」	10/16(水)～10/27(日)	9:00～16:30	無料	なし	不要
【観察会】お散歩ガイド	10/5(土)、10/12(土)、 10/19(土)	13:00～14:30	無料	なし	不要
四季折々の花壇を巡るリリートレイン	10月27日(日)まで 土日祝日のみ30分間隔で運行（平日運休）10:00～15:30				
「世界の庭園」の紅葉 <無料開放>	10/1(火)～11/4(月祝)無料開放（通常高校生以上130円）11/5以降「世界の庭園」閉園				



平岡樹芸センター（みどりーむ）

☎ (011) 883-2891
<https://www.sapporo-park.or.jp/jyugei/>

【園芸、庭作り教室】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
樹木の冬囲い（低木）	10月6日(日)	10:00～	300円	30名	受付中
樹木の冬囲い（高木）	10月6日(日)	13:30～	300円	30名	受付中
【あけび工房】 山形産のあけびとふじづるのバスケット	10月12日(土)	10:30～	3,500円	15名	受付中
果樹の整枝・剪定	10月13日(日)	10:00～	300円	30名	受付中
フジ・ブドウの剪定	10月13日(日)	13:30～	300円	30名	受付中
※11月5日（火）より閉園します。					